

❄️冬期 女性限定 ❄️

レディース健康診断のご案内

👶 実施日： ①令和2年2月22日(土) ②令和2年3月28日(土)

👶 受付時間 (両日とも)： 8:00～ ・ 9:00～

👶 健診コース： ※健診項目詳細については裏面をご覧ください。

- ① フルレディースドック
- ② レディースドック
- ③ 生活習慣病 (婦人科健診は別途申込)
- ④ オプション検査のみ

👶 オプション検査：

頭部 MRI 胸部 CT

乳房検査 (マンモグラフィ/超音波) 子宮検査 (頸部細胞診・内診/HPV)



※お申込みは、下記電話または FAX にてお願いいたします。

☎：022-231-3655 (8:00-16:00) 📠FAX：022-355-8842 (24時間対応)

*各コース・検査には、受け入れ人数に限りがございます。お早めにお申し込みください。

医療法人仁泉会 みやぎ健診プラザ

<フリガナ>

<お名前> _____ <生年月日> _____ 年 月 日

<自宅住所>〒 _____

<連絡先> 自宅・会社・携帯 _____ (ご連絡の取り易い電話番号)

※下記の各項目を、○で囲んで御選択ください。

<希望日時> ①令和2年2月22日(土) ②令和2年3月28日(土) 【受付 8:00～ ・ 9:00～】

<健診コース> ①フルレディースドック ②レディースドック ③生活習慣病 ④オプション検査のみ

<オプション検査> 頭部 MRI 胸部 CT

乳房検査【マンモグラフィ/超音波】 子宮検査【頸部細胞診・内診/HPV】

※一部の検査が、男性医療従事者になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

検査	検査項目	生活習慣病	レディースドック	フルレディースドック
医師診察	聴診・問診	○	○	○
問診	健康に関する質問票	○	○	○
身体測定	身長・体重・標準体重・BMI・体脂肪率・腹囲・視力	○	○	○
聴力	オーディオメーター（1000Hz・4000Hz）	○	○	○
血圧測定	座位測定	○	○	○
眼底	両眼	—	○	○
眼圧	両眼	—	○	○
心電図	安静時	○	○	○
胸部X線	直接撮影2方向（正面・側面）	○	○	○
胃部X線	直接撮影	○	○	○
肺機能	%肺活量・1秒率	—	○	○
腹部超音波	肝臓・腎臓・膵臓・胆嚢・脾臓	—	○	○
尿	糖・蛋白・潜血・加糖リナゲツ・ビリルビン・ケトン体・pH	○	○	○
	沈渣	—	○	○
便潜血	2日法	○	○	○
血算	赤血球数・白血球数・血色素量・ヘマトクリット・血小板数	○	○	○
	MCV・MCH・MCHC	—	○	○
脂質	HDLコレステロール・LDLコレステロール・中性脂肪	○	○	○
	総コレステロール	—	○	○
肝機能	GOT（AST）・GPT（ALT）・γ-GTP（γ-GT）	○	○	○
	ALP・アルブミン・総ビリルビン・A/G	—	○	○
糖代謝	空腹時血糖	○	○	○
	ヘモグロビンA1c	—	○	○
腎機能	尿酸・クレアチニン	○	○	○
炎症系	CRP	—	○	○
肝炎	HBs抗原	—	○	○
甲状腺機能	FT3・FT4・TSH	—	—	○
腫瘍マーカー	CYFRA（肺がん）・AFP（肝がん） CA19-9（膵がん）・CEA（大腸がん）	—	—	○
	CA125（婦人科系）	○	○	○
子宮	HPV（子宮頸がんの原因因子）の有無 <small>※頸部細胞診・内診と必ず併用</small>	OP ¥5,500	—	○
	頸部細胞診（スメア法）・内診	OP ¥3,850	○	○
乳房	マンモグラフィ ※【1】40～49歳の方（2方向） ※【2】50歳以上の方（1方向）	OP【1】¥4,400 OP【2】¥2,200	○	○
	超音波 ※【3】39歳以下の方	OP【3】¥3,850	○	○
料 金（税込）		婦人科OP無しの場合 ¥20,000 ※OP料金は、別途加算	¥47,000	¥53,000

オプション検査料金

		料金（税込）
頭部MRI	動脈瘤、脳梗塞、脳腫瘍などがわかります。	¥20,000
胸部CT	喫煙者にお勧め。早期肺がん、肺結核、肺気腫などがわかります。	¥11,000
【推奨】39歳以下セット	乳房（超音波）・子宮（頸部細胞診・内診+HPV）	¥12,000
【推奨】40歳代セット	乳房（マンモグラフィ2方向）・子宮（頸部細胞診・内診+HPV）	¥12,000
【推奨】50歳以上セット	乳房（マンモグラフィ1方向）・子宮（頸部細胞診・内診+HPV）	¥10,000

※腫瘍マーカーは、がんのスクリーニング（ふるいわけ）検査としても健康診断で広く行われている検査です。

しかし、基準値以上だからといって必ずがんがあるわけではなく、反対に基準値内だからといって完全にがんが否定できるわけではありません。

喫煙・妊娠・月経・がん以外の疾患などの理由でも数値が上昇することがあります。